

令和3年度

第2回府中市地域公共交通活性化協議会

開催次第

令和3年11月2日（火）10時00分～
府中市役所4階 第一委員会室

1. 開 会

2. 協議・報告事項

1 路線バス再編について（資料2、参考資料①、②参照）

3. その他

4. 閉 会

【配布資料】

資料1 府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿／配席図

資料2 路線バス再編について

参考資料① 再編路線 乗降量調査に基づく利用実態

参考資料② 再編路線 運行ルート及び停留所設置箇所（案）

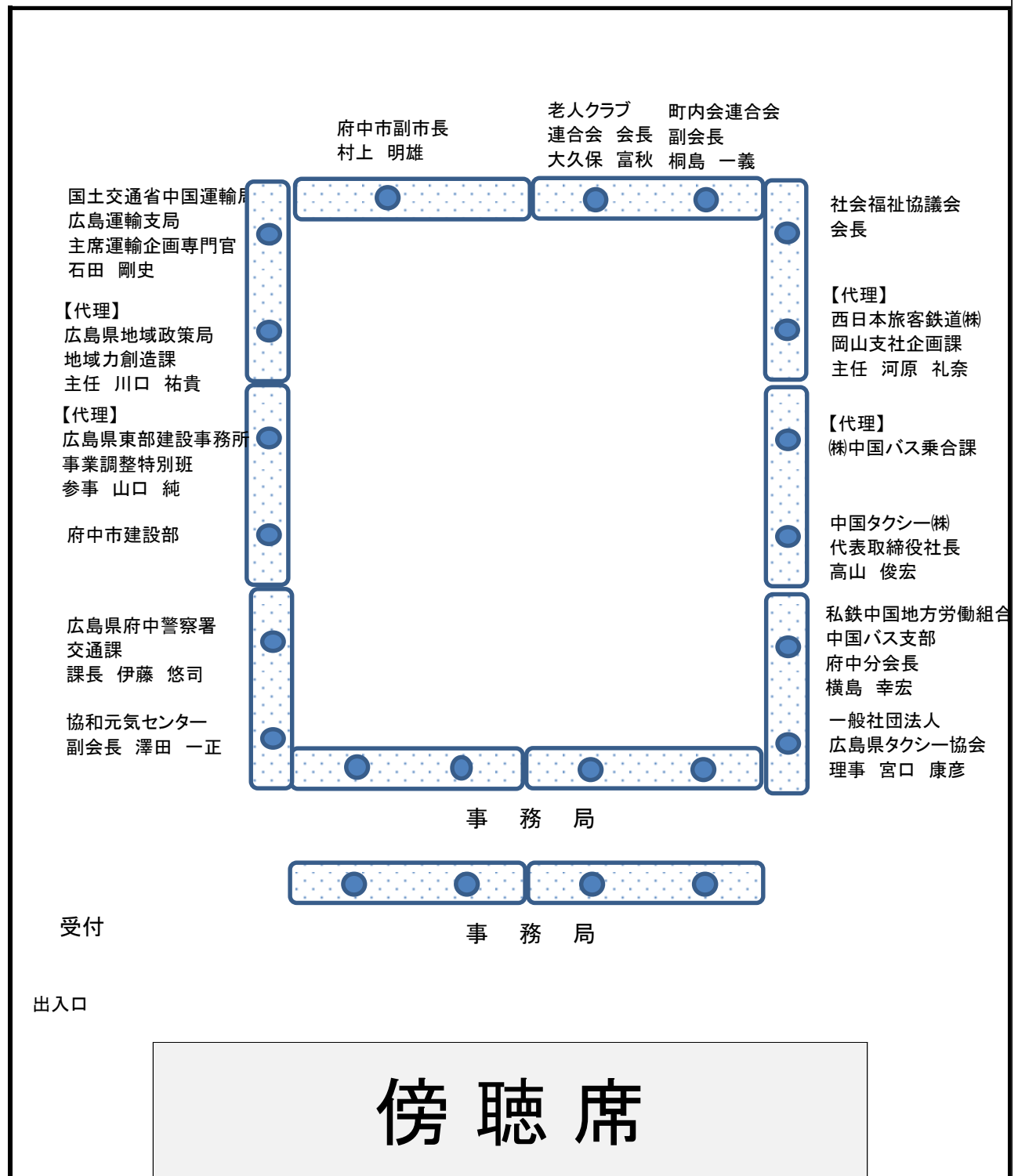
府中市地域公共交通活性化協議会 規約

資料1

府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿

区 分		所 属	役 職	氏 名	備考	協議会
市長又は市長が 指名する者	市	府中市	副市長	村上 明雄		
住民又は 利用者代表	市民・利用者	府中市 老人クラブ連合会	会長	大久保 富秋		
		府中市 町内会連合会	副会長	桐島 一義		監査
		府中市 社会福祉協議会	会長	山崎 武志		監査
鉄道事業者	事業者代表	西日本旅客鉄道(株) 岡山支社 企画課	課長	桐畑 修一	代理 企画課 主任 河原 礼奈	
一般旅客自動車 運送事業者	事業者代表	(株)中国バス	代表 取締役	渡邊 寛人	代理 乗合課 主任 青野 博俊	副会長
		中国タクシー(株)	代表 取締役 社長	高山 俊宏		
	事業者団体 代表	(一社)広島県 タクシー協会	理事	宮口 泰彦		
自家用有償旅客運送を実 施する団体	実施団体代表	協和元気センター	副会長	澤田 一正		
一般旅客自動車運送事業 者の事業用自動車の運転 者が組織する団体	労組代表	私鉄中国地方 労働組合 中国バス支部	府中 分会長	横島 幸宏		
中国運輸局 広島運輸支局長又はその 指名する者	運輸行政	中国運輸局 広島運輸支局	首席運 輸企画 専門官	石田 剛史		
広島県知事又は その指名する者		広島県地域政策局 交通対策担当	担当 課長	藤井 剛	代理 交通対策担当 主任 川口 祐貴	
道路管理者	国道・県道 道路管理者	広島県 東部建設事務所	所 長	蒲原 幹生	代理 事業調整特別班 参事 山口 純	
	市道 道路管理者	府中市建設部	部 長	河毛 茂利		
府中警察署長 又はその指名する者	交通管理者	府中警察署 交通課	課 長	伊藤 悠司		
学識経験者		福山市立大学	教 授	渡邊 一成		会長

会場 庁舎4階 第一委員会室



協議 1 路線バス再編について

1. 目的

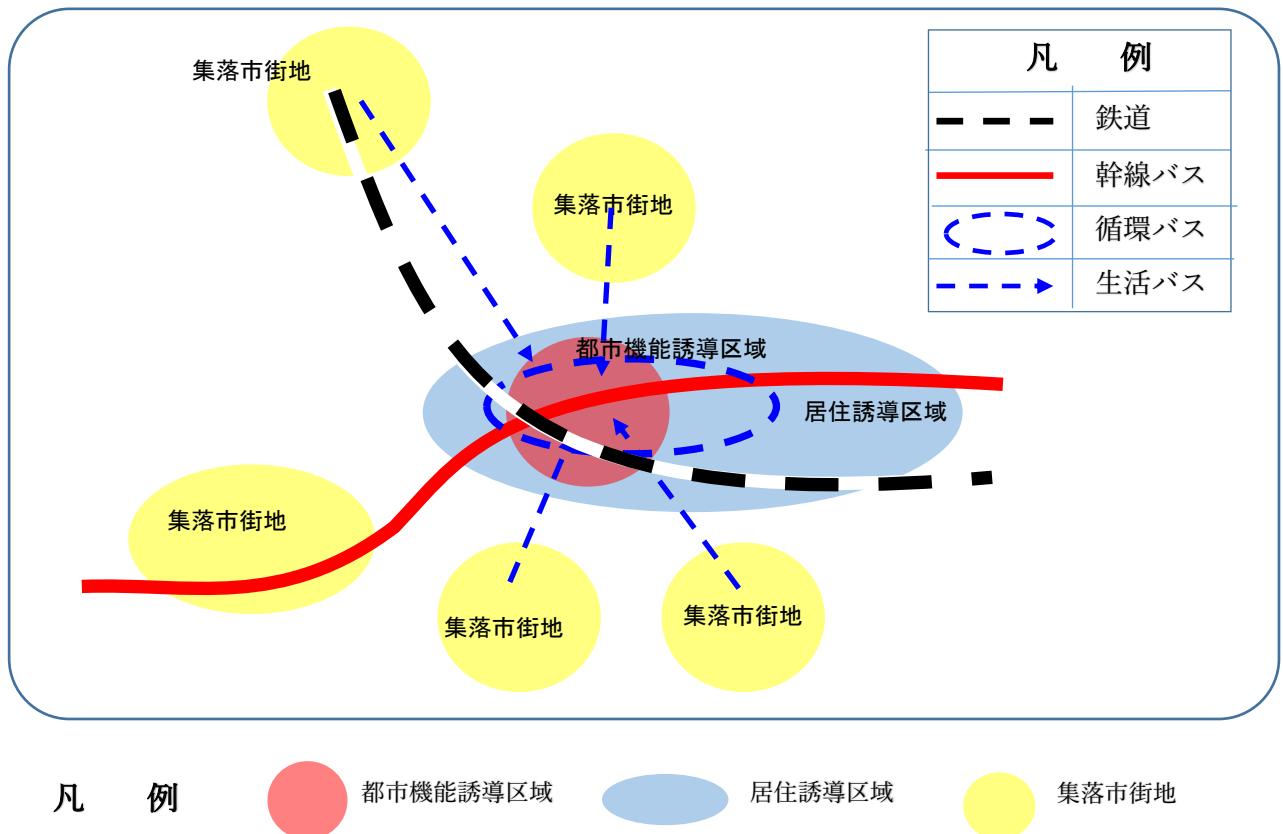
土生・栗柄地区の2つのバス路線は、地域住民の移動手段として必要不可欠であり、更に、高齢化や免許返納などにより市民の移動手段としての公共交通（路線）に対するニーズは高まると考えられる。

公共交通（路線）の維持を図るためには、利便性の向上を図り、乗車率を向上させること、更には、運行に係る経費も含めた効率化を図る必要がある。また、地元町内会からも同一町内でありながら路線がつながっていないなど、利便性に対する不満や要望が上がっている。

そこで、土生・栗柄地区2路線を一本に再編することで地元要望に応えると共に地域交通手段の維持に向けた利便性の向上、効率化を図る。また、それらを行うに当たり、新料金設定と既存市街地循環バス（ぐるっとバス）との乗り継ぎ割引を設けることで更なる利用促進を図る。

本取組は令和4年春のダイヤ改正における実施を予定しており、本年12月の協議会において詳細について諮るものであるが、本協議会においては、その前段として市の考え方や方針等について報告し、あらかじめご意見をいただくものである。

○府中市のコンパクト+ネットワークのイメージ



1) 市街地内における路線バスの経路

- ・まちなかでは路線バスの運行が概ね 6 路線。うち市内のみの運行が 4 路線
- ・栗柄町において、南宮台団地線と栗柄線により交通が分断されている地域がある。
(下図①)
- ・道の駅びんご府中から高木町付近にかけての国道 486 号上に、4 系統の路線バスが競合し、1 日 48 本運行している。(下図②)
- ・交通市街地内における交通空白地を解消しつつ、運行便数の適正化を図る必要がある。

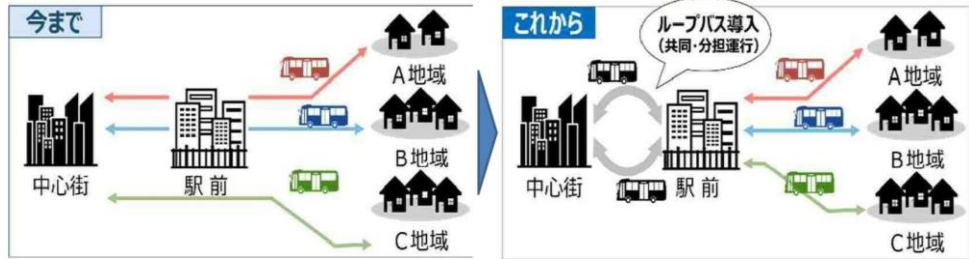


3. 路線再編の方向性

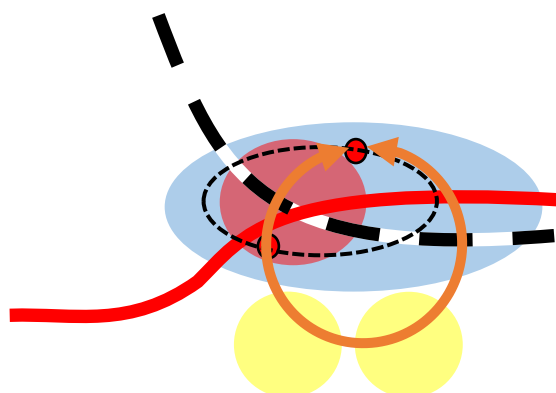
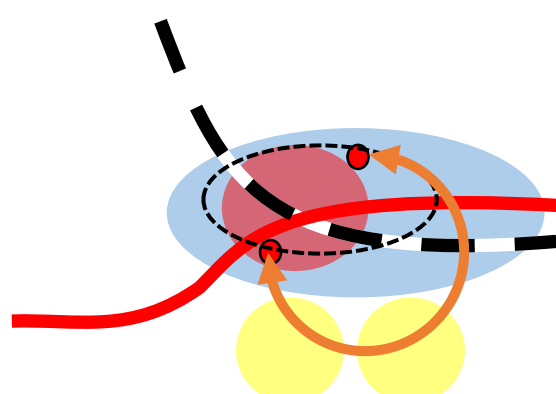
1) 再編パターン

ふたつの集落市街地を結ぶ路線バスを統合し、利便性の向上と効率化を図ることが目的である。再編の経路パターンとして次の「市街地乗り入れ型」と「郊外連絡型」が考えられる。どちらの型も土生町と栗柄町を結び、交通空白地の解消が可能である。更に路線網を見直し効率化を図るためには、右図のイメージを参考として各路線の接続に重点を置いたうえで、通し運賃（乗継割引）の導入を前提に「郊外連絡型」による運行が望ましいと考える。

【既存路線を効率化するイメージ】



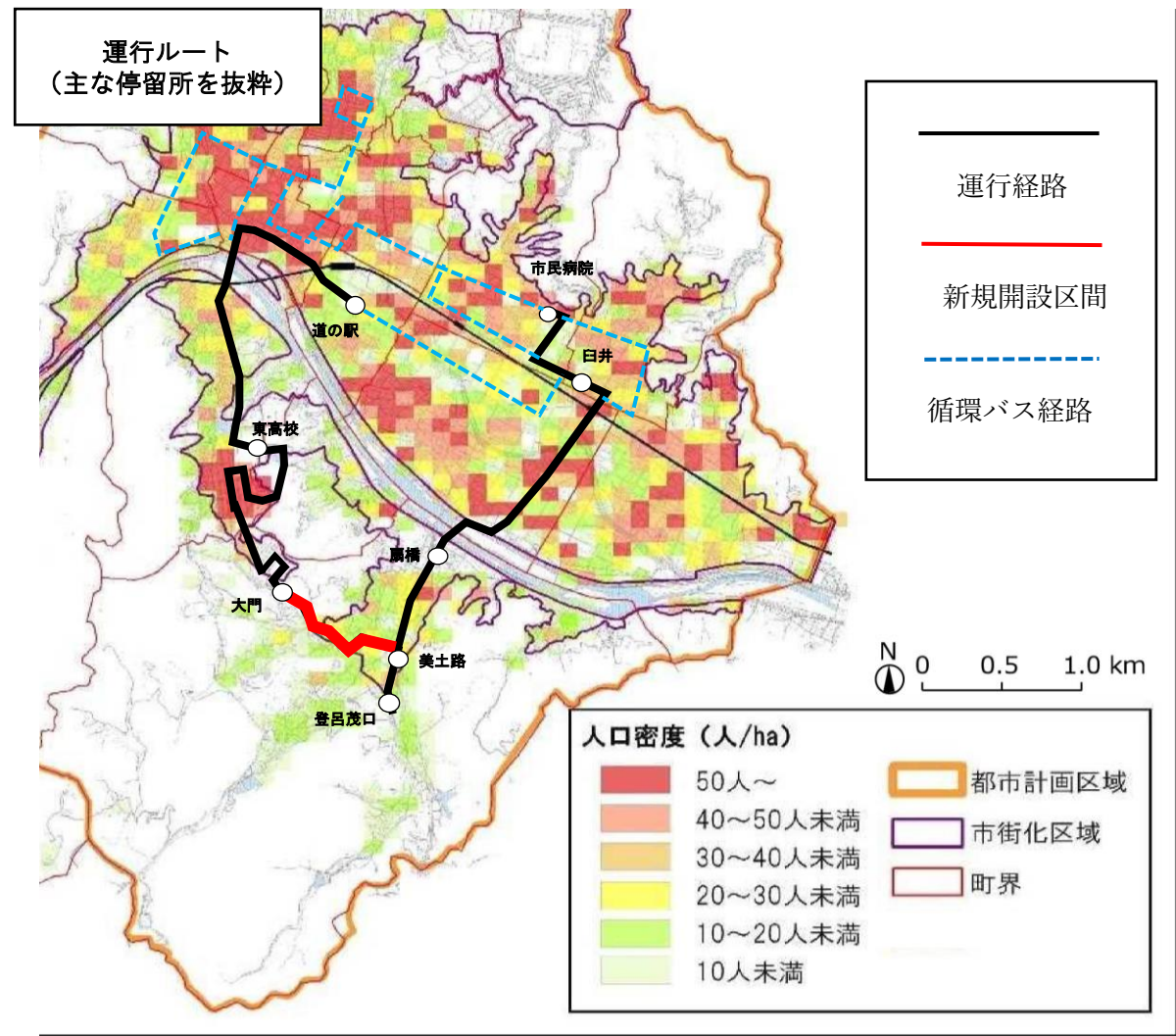
国土交通省（令和3年）
『地域公共交通計画等の作成と運用の手引き』より引用

案	経路概略		メリット	デメリット	想定経費	評価	
市街地 乗入れ型	ぐるっとバスと同様に市街地の中心部まで 乗り入れて運行する型		距離 12.6 km 片道 約 45 分	【利用者】 ・土生町～栗柄町を直通で移動できるようになる。 ・道の駅～市民病院間の停留所（鵜飼橋東・薬師堂）へ直通で移動できる。 ・府中東高校生の通学時間帯の利用も同時にカバーできる。	【利用者】 ・1 便の運行時間が長くなるため、1 日の運行便数が少なくなる。 ・1 便の運行時間が長くなるため、ぐるっとバスとの乗継が難しくなる。 【行政】 ・同一の区間（道の駅～市民病院）に 3 系統を維持する必要がある、財政負担が現状と変わらない。	1 日 14 本 約 2,000 万円	【○】 ①再編する路線の内部で完結する移動については、直通で行ける停留所が多く、利便性が向上する。 ②課題で挙げた路線の競合がそのまま残ることになる。 ③ぐるっとバスとの連携を考慮したダイヤの調整が難しい、運行距離が長く行政の財政負担が大きい等、 将来的な持続性の観点から課題がある。
郊外 連絡型	市街地中心部の運行はぐるっとバスに任せ、市街地の拠点まで運行する型		距離 10.3 km 片道 約 30 分	【利用者】 ・土生町～栗柄町を直通で移動できるようになる。 ・1 便の運行時間が短くなるため、1 日の運行便数を多く確保できる。 ・1 便の運行時間が短くなるため、ぐるっとバスとの乗継の調整が行いやすくなる。 【行政】 ・市街地内部の移動はぐるっとバスに集約し、効率化を図ることで財政負担を軽減することができる。	【利用者】 ・道の駅～市民病院間の停留所（鵜飼橋東・薬師堂）へは乗換えが必要になる。 ⇒府中東高校の生徒（鵜飼⇄府中東高）の利用に合わせ別系統を出す必要がある。 【行政】 ・乗換えの不便（時間的、運賃的制約）を解消する手段が必要になる。 ⇒乗継重視のダイヤ設定、乗継割引制度の導入等で課題を解消する	1 日 15 本※ 約 1,700 万円 ※ 再編路線 12 本 通学路線 3 本	【◎】 ①乗継を調整することで、再編路線から市街地内へ移動できる範囲が広がり、路線網として捉えて利便性が向上する。 ②ぐるっとバスと郊外路線の役割を分け、運行時間と距離を短縮、負担軽減と経費節減を図る。 ③路線ごとの役割を見直し、効率的な運行網を形成することで、 将来的な公共交通網の維持、形成に貢献すると考えられる。

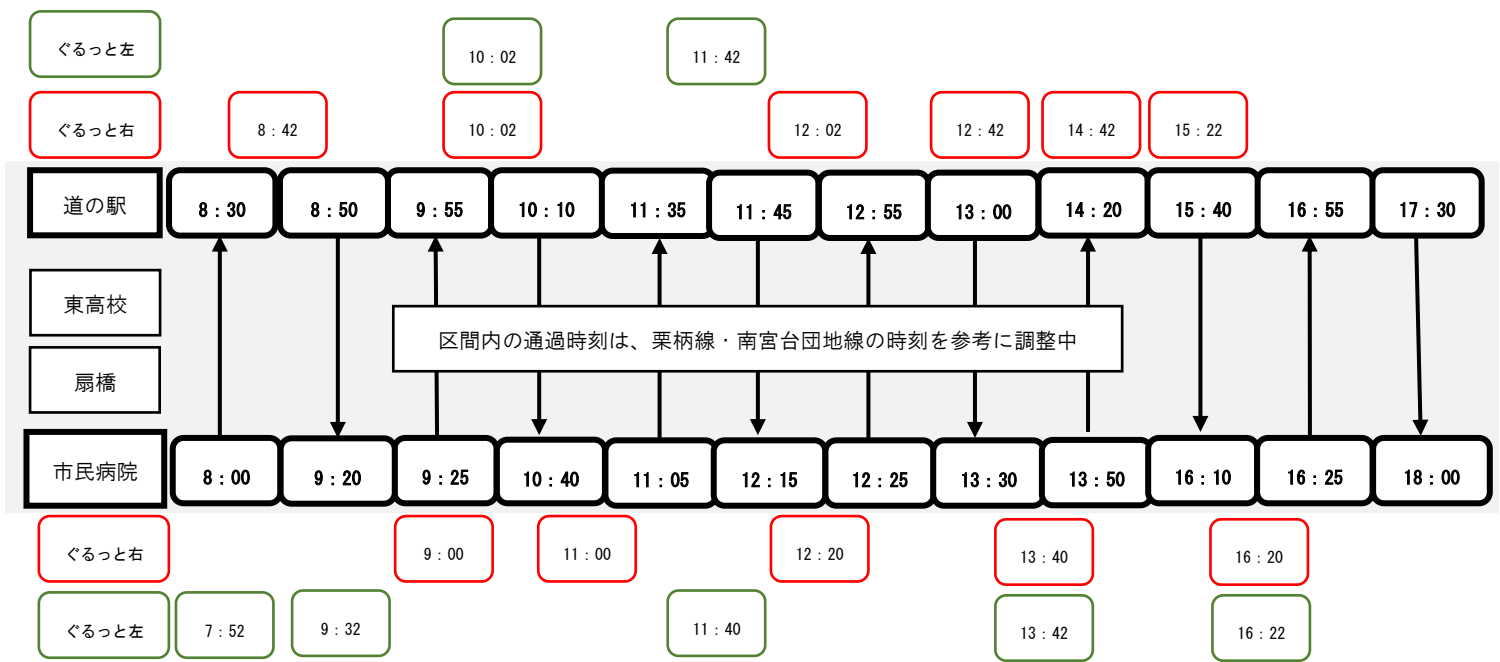
2) 新経路並びに停留所

起点	主な経由地	終点	キロ程
道の駅びんご府中	府中東高校 登呂茂口 扇橋	府中市民病院	10.3 km

- 市街地における商業施設の拠点「道の駅びんご府中」停留所と医療施設の拠点「府中市民病院」停留所間を往復運行。
 - 「大門」停留所から「美土路停留所」付近までの区間を新規に開設。
 - 路線の起終点（道の駅・市民病院）で市街地循環バス右・左まわりと接続し乗換を促進することで、市街地中心部の回遊性を向上させ、国道 486 号線上における路線重複の現状も解消させる。
- ※詳細は参考資料②「栗柄・南宮統合路線 運行ルート及び停留所設置箇所案」を参照

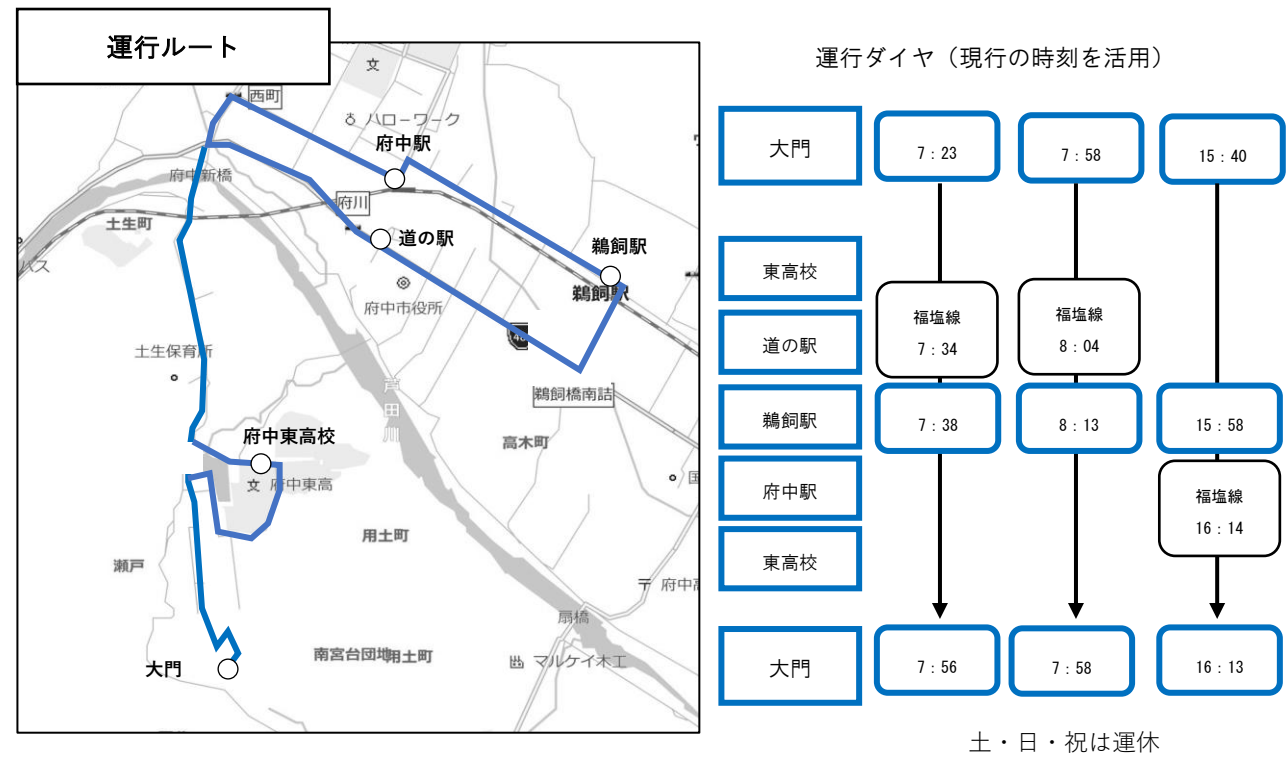


3) 運行ダイヤ(素案)



※道の駅びんご府中・府中市民病院において 20 分以内に乗換えが出来るぐるっとバスを抽出

○現状の南宮台団地線は、府中東高校の登校、下校等に応じた便を残置させる



4) 運賃並びに乗継制度等

再編路線の運行開始に向けて「基本運賃」「乗継制度」「定期券」の設定を行う。

① 基本運賃

●対キロ制運賃

乗車する距離に対して、運賃が変化する制度（福塩線・中国バス府中―福山線など）

●均一制運賃

乗車距離に関わらず一定の運賃となる制度（ぐるっとバス・広島電鉄市内線など）

- ・再編対象路線の平均運賃…栗柄線約 190 円、南宮台団地線約 205 円
- ・本路線は、比較的短距離の利用（5～6 km）が見込まれることより、距離によって変化する運賃制度より、均一で利用者にとって分かりやすい運賃制度が適すると考える。
- ・また、下段に記す既存の循環バスとの乗継をより促進するためにも、均一制度を基準とした運賃を設計するべきと考える。

【想定する基本運賃】 均一制運賃 1 回 200 円

② 乗継割引制度

再編路線からぐるっとバスに乗り継ぐ場合、二つの路線の初乗り運賃を支払うと現状より利用者の運賃負担が上昇する。よって乗り換えの際は、通し運賃を採用し、割引額は市が負担する「乗継割引制度」を実施する。

【乗継制度（通し運賃）のイメージ】



国土交通省（令和 3 年）『地域公共交通計画等の作成と運用の手引き』より引用

【現在の運賃と再編時の運賃シミュレーション】

区間	現行	再編時
登呂茂口→薬師堂	290 円（栗柄線直通）	再編路線 200 円
大門→永井町	270 円（南宮台団地線直通）	ぐるっとバス 150 円
扇橋→リ・フレ前	310 円（栗柄線 160 円＋ぐるっと 150 円）	合計 350 円

③ 定期券

通勤・通学利用者のために、定期券を設定する。

価格は中国バスが設定する定期券制度を適用する。

●参考 定期券の価格設定の1例

基本運賃×2（回）×30（日）×0.7（割引率）

基本運賃を200円と仮定した場合、 $200 \times 2 \times 30 \times 0.7 = 8,400$ 円

【その他】

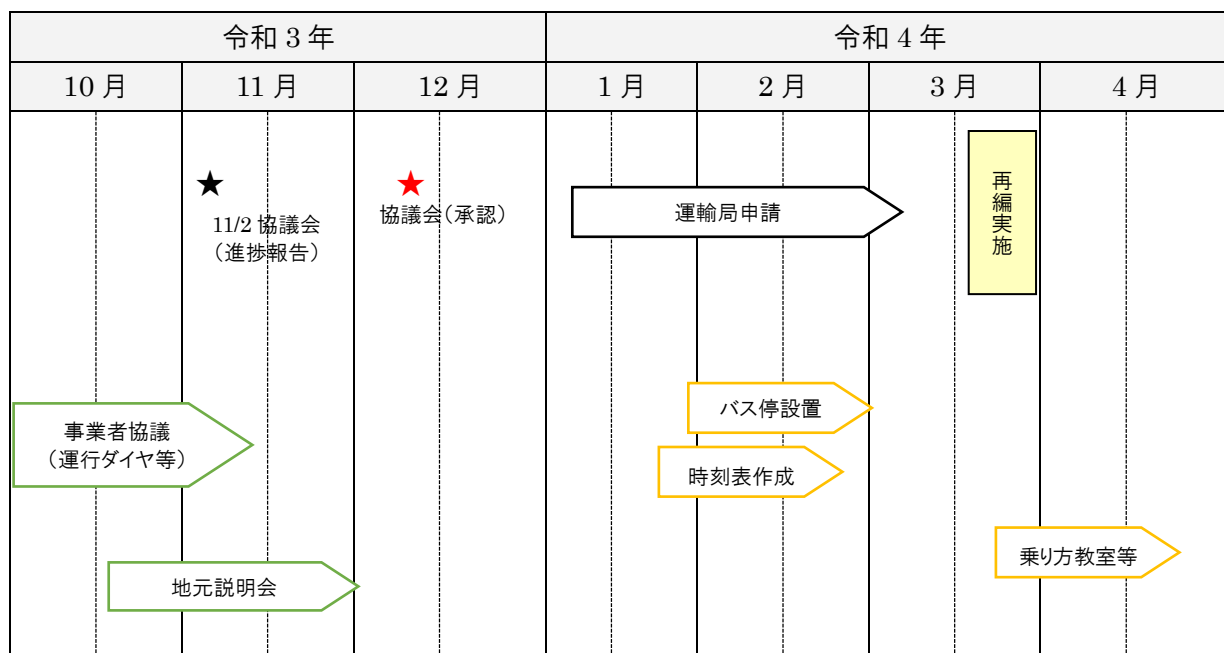
再編路線、ぐるっとバス等と連携して割引制度等を検討する。

	将来的に設定する事項	
券種	回数券	1日券
乗車頻度	中程度（週に1～3度）	不定期
目的	通院・買い物	来訪者等の周遊
	5～12日／月の利用	発行日1日限定

4. 再編に向けたスケジュール

【協議会で審議、承認を得る事項】

- ・経路、停留所
- ・運賃
- ・定期券・回数券などの割引制度
- ・運行ダイヤ



南宮台団地線・栗柄線 再編路線

乗降量調査に基づく 利用実態

1. 既存バス路線の経路と便数

○南宮台団地線

「大門」を起終点として、「南宮台団地」「緑ヶ丘団地」土生町の一部を経由し「道の駅びんご府中」「JR 鶴飼駅」「JR 府中駅」とを結ぶ。土生町、栗柄町にまたがる団地の住民を対象とした路線。

10便／日（月～金） 始発（7：23）、最終（17：05）

5便／日（土、日、祝日）始発（7：23）、最終（16：20）

○栗柄線

栗柄町「登呂茂口」「中国バス府中営業所」を起終点として、「JA福山市栗生出張所」「国府小学校」等南北道路を縦断、「府中市民病院」「道の駅びんご府中」を横断し目崎町につながる路線。

7往復／日（月～土） 始発（7：45）、最終（17：15）

5往復／日（日、祝日）始発（8：30）、最終（17：15）

2. 乗降量調査による利用実態

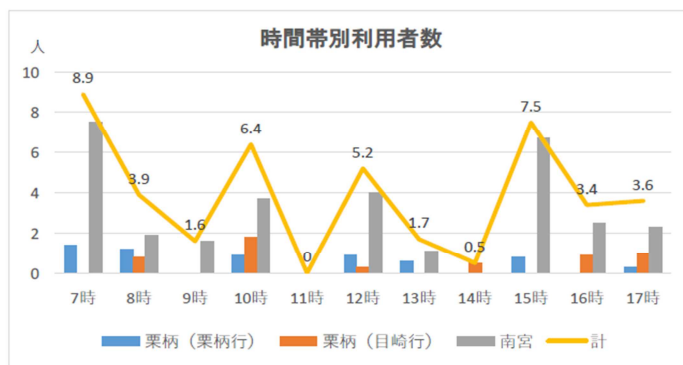
中国バス協力のもと、乗降量調査によって利用実態を調査した。

期間	令和2年9月6日（日）～19日（土）（14日間）
路線	南宮台団地線・栗柄線の全区間
対象の便	期間内の全便（南宮台団地線 120 便、栗柄線 180 便）
調査方法	期間内で利用者が乗車並びに降車した停留所を調査票に記載

・日付別利用者数（単位：人）

9月	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日		
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		平均値
天気	曇時々雨	曇	晴	晴	晴	雨	曇時々雨	晴	晴	晴	晴	曇	雨	晴	計	平日 土日
栗柄（栗柄行）	1	6	8	3	8	6	4	1	3	12	8	5	9	3	77	6.8 2.25
栗柄（目崎行）	2	7	8	5	4	8	5	2	3	6	7	9	8	7	81	6.5 4
南宮	6	27	56	44	46	61	8	4	58	45	60	31	50	9	505	47.8 6.75
計	9	40	72	52	58	75	17	7	64	63	75	45	67	19	663	61.1 13

・一日当たり時間帯別利用者数（単位：人）



・運行便ごとの利用者数（乗車人数は調査期間の合計値）

栗柄線（目崎車庫→登呂茂口）

発時刻	7：45	8：30	10：20	12：30	13：50	15：40	17：05
運行曜日	月～土	毎日	毎日	毎日	毎日	月～土	毎日
乗車人数	17	14	13	13	9	9	4
平均人数	1.42	1.00	0.93	0.93	0.64	0.75	0.29

栗柄線（登呂茂口→目崎車庫）

発時刻	8：10	8：55	10：45	12：55	14：15	16：05	17：35
運行曜日	月～土	毎日	毎日	毎日	毎日	月～土	毎日
乗車人数	1	20	25	4	7	11	14
平均人数	0.08	1.43	1.79	0.29	0.50	0.92	1.00

南宮台団地線（大門→大池・東高校→鵜飼→大門）

発時刻	7：23	7：58	8：45	9：25	10：00	12：10	13：00	15：40	16：20	17：05
運行曜日	月～金		毎日	毎日	月～金		毎日	毎日	毎日	月～金
乗車人数	72	139	26	22	37	40	15	94	35	23
平均人数	7.20	13.90	1.86	1.57	3.70	4.00	1.07	6.71	2.50	2.30

・曜日別の1便あたり利用者数

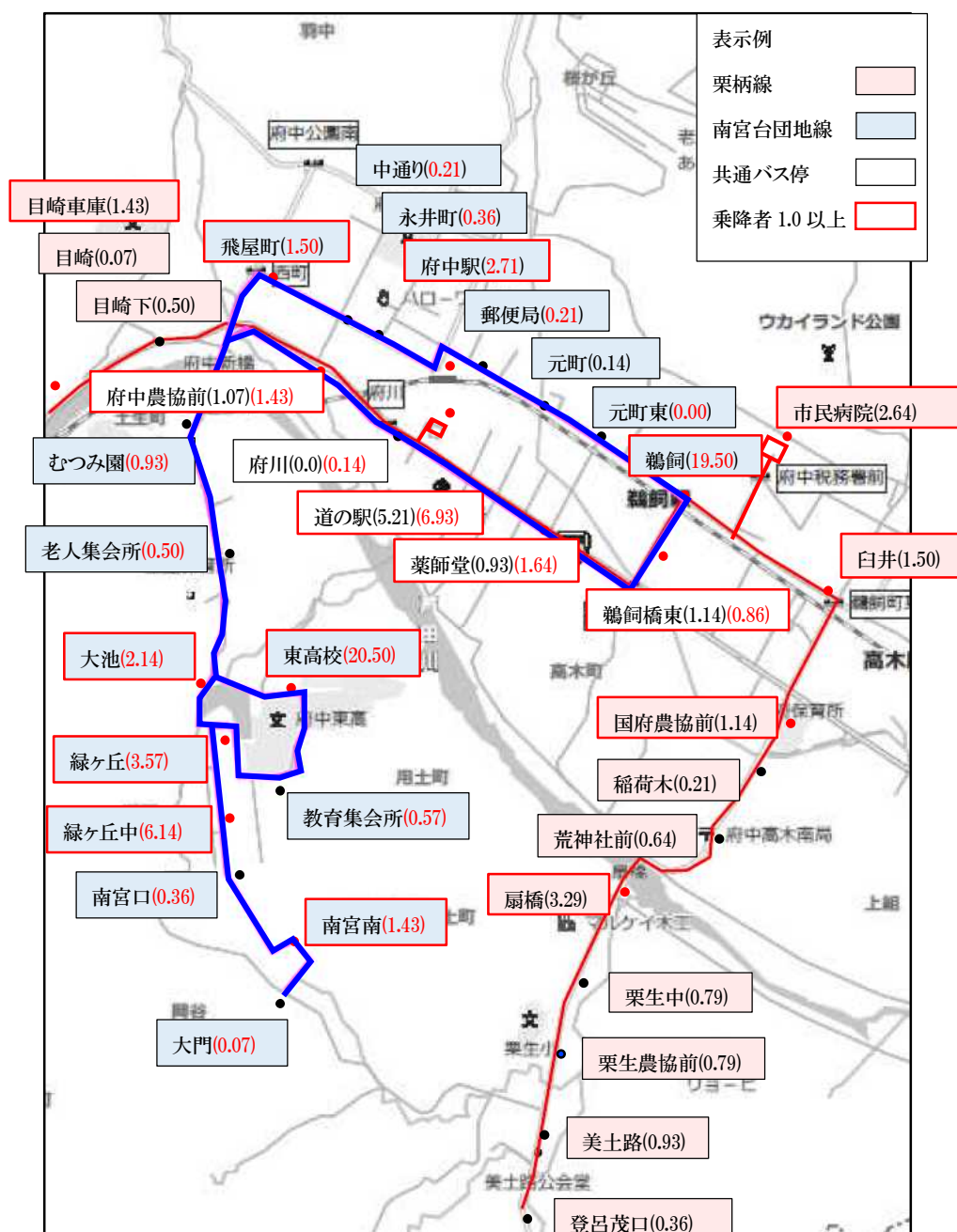
路線	平日	土曜	日曜
南宮台団地線	4.8人	1.2人	0.7人
栗柄線	1.0人	0.7人	0.3人

・主な利用者

路線	主な利用者
南宮台団地線	・緑ヶ丘・南宮台団地から中心市街地に立地する医療施設や道の駅周辺を目的地としてバスを利用している。 ・府中東高校の一部生徒が登校時に利用している。 - 晴天時で平均12人、雨天時で平均18人の利用が見られる。
栗柄線	・府中市民病院をはじめとした医療施設、道の駅周辺を目的としてバスを利用している。 ・平日、休日ともにバス利用は少ない状況にある。

※共通事項として、両路線から「府中一福山線」「JR 福塩線」など他路線との乗換利用は確認できなかった。

【停留所別乗降者数】（停留所に記した数値は1日当りの平均乗降者数を示す）



○共通して「道の駅びんご府中」の乗降者数が多い傾向にある。

【南宮台団地線】

- ・「鶴飼」から「府中東高校」までの間で一定の通学利用が見られる。
- ・その他は「緑ヶ丘中」「緑ヶ丘」「大池」で乗降者が見られ、「鶴飼」から「飛屋町」にかけての「バス通り」と呼ばれる区間では乗降者が減少する傾向にある。

【栗柄線】

- ・「府中市民病院」から「扇橋」までの間において一定の利用者が見られる。
- ・その他は「目崎車庫」から「道の駅びんご府中」、「薬師堂」から「府中農協前」など、他路線の利用で代替可能な区間の利用が見られた。

南宮台団地線・栗柄線 再編路線

運行ルート 及び 停留所設置箇所案

栗柄・南宮統合路線 運行ルート図（案）



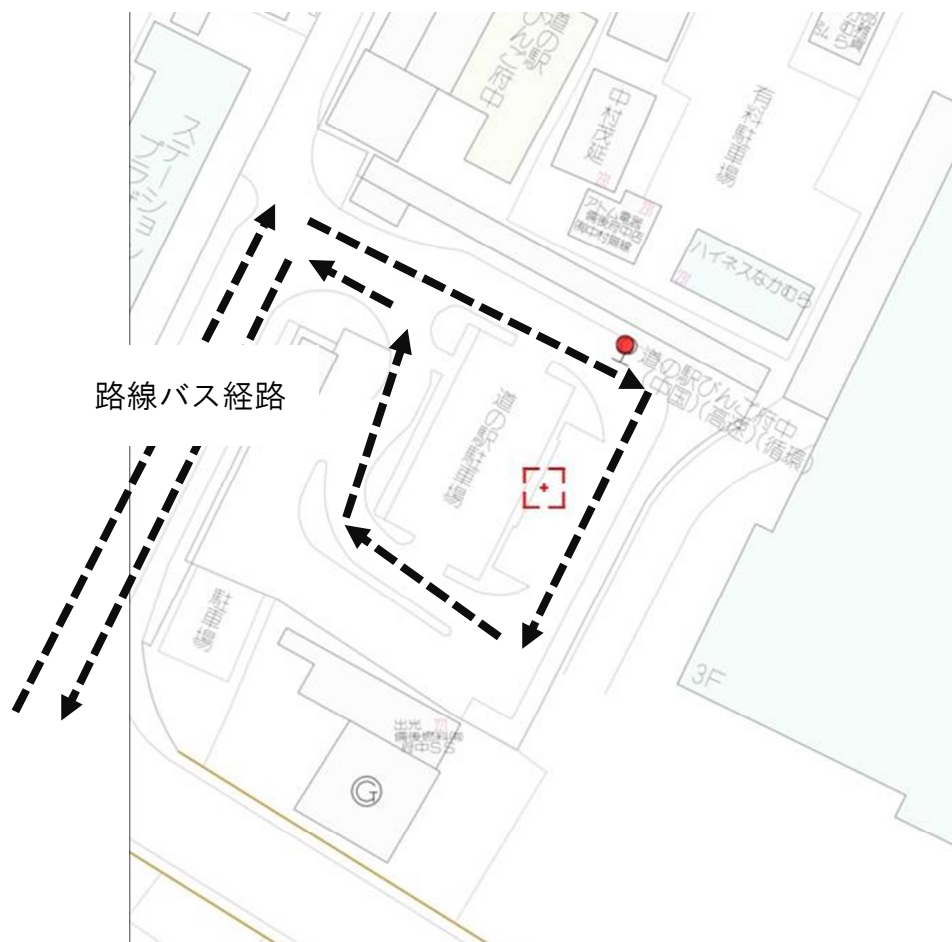
栗柄・南宮統合路線 停留所（案）

1 道の駅びんご府中（起点）	17 登呂茂口
↓	↓
2 府川	18 栗生農協前
↓	↓
3 府中農協前	19 栗生中
↓	↓
4 むつみ園前	20 扇橋
↓	↓
5 老人集会所	21 荒神社前
↓	↓
6 大池 移設	22 稻荷木
↓	↓
7 府中東高校	23 国府農協前
↓	↓
8 教育集会所前	24 臼井
↓	↓
9 緑ヶ丘	25 府中警察署前 ポール増設
↓	↓
10 緑ヶ丘団地中	26 府中市民病院（終点）
↓	
11 南宮台団地口	
↓	
12 南宮台団地南	
↓	
13 大門 移設	
↓	
14 栗柄西（仮称）新設	
↓	
15 美土路北（仮称）新設	
↓	
16 美土路	
↓	

1 道の駅びんご府中（起点）

（最寄主要施設：道の駅びんご府中、天満屋、府中市役所等）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



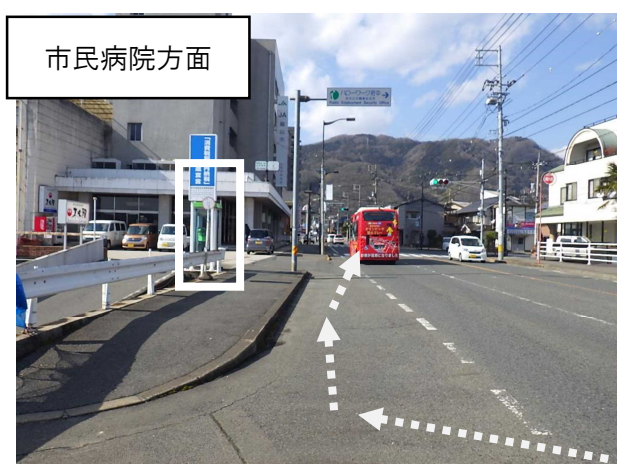
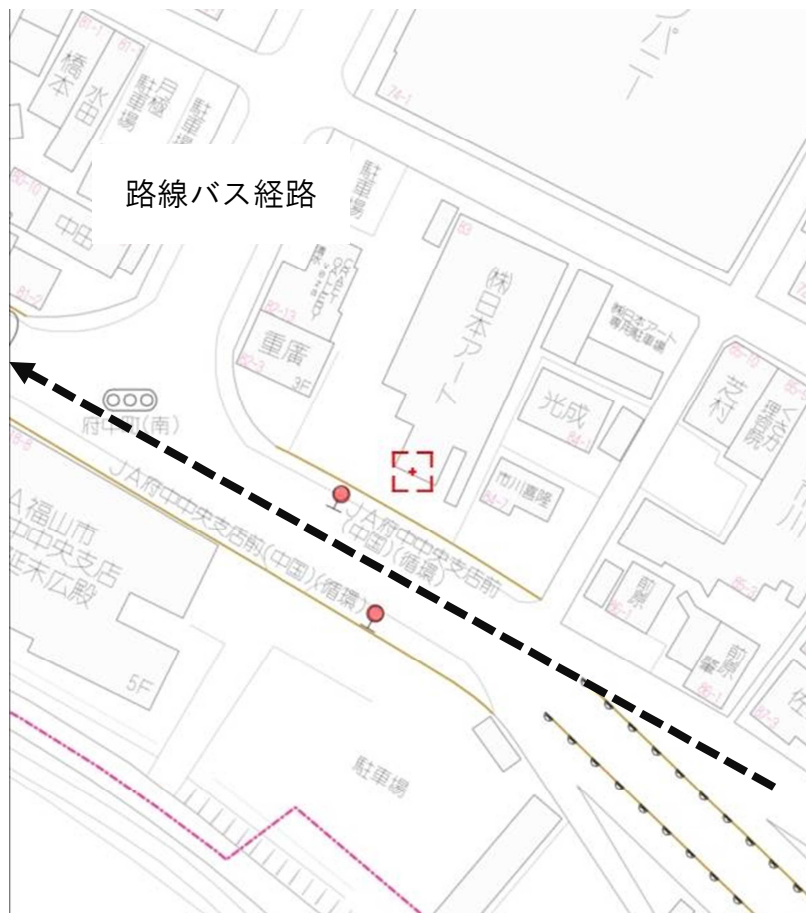
- 2 府川（最寄主要施設：）
【備考】既設バス停を利用



3 府中農協前

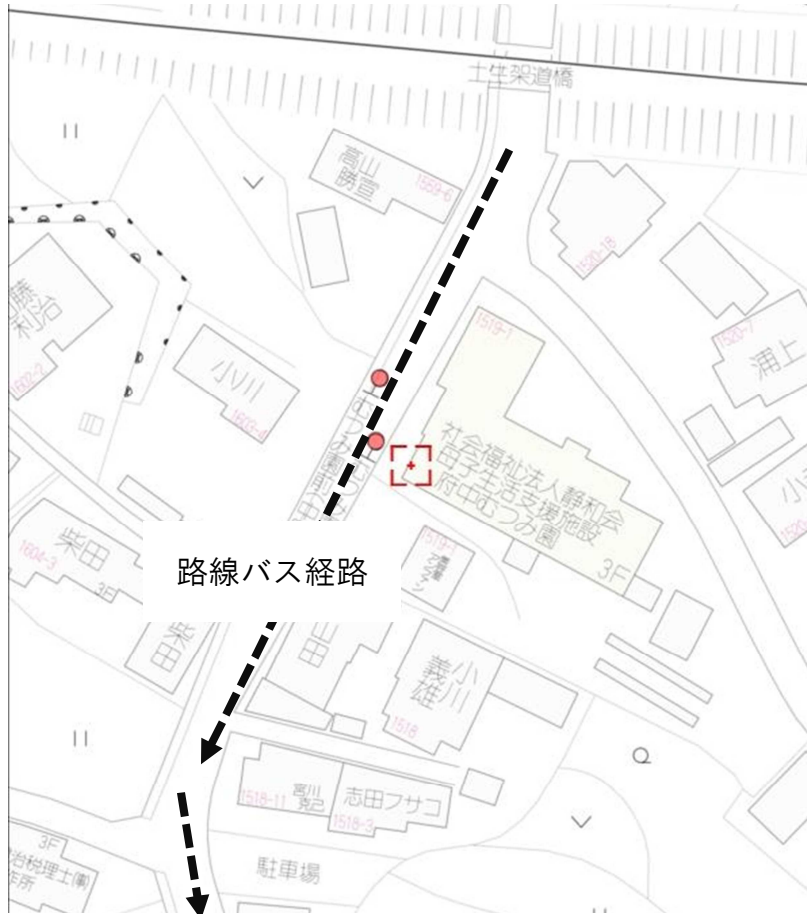
(最寄主要施設：府中市こどもの国、難波病院、JA 福山市府中支店、府中市図書館等)

【備考】既設バス停を利用



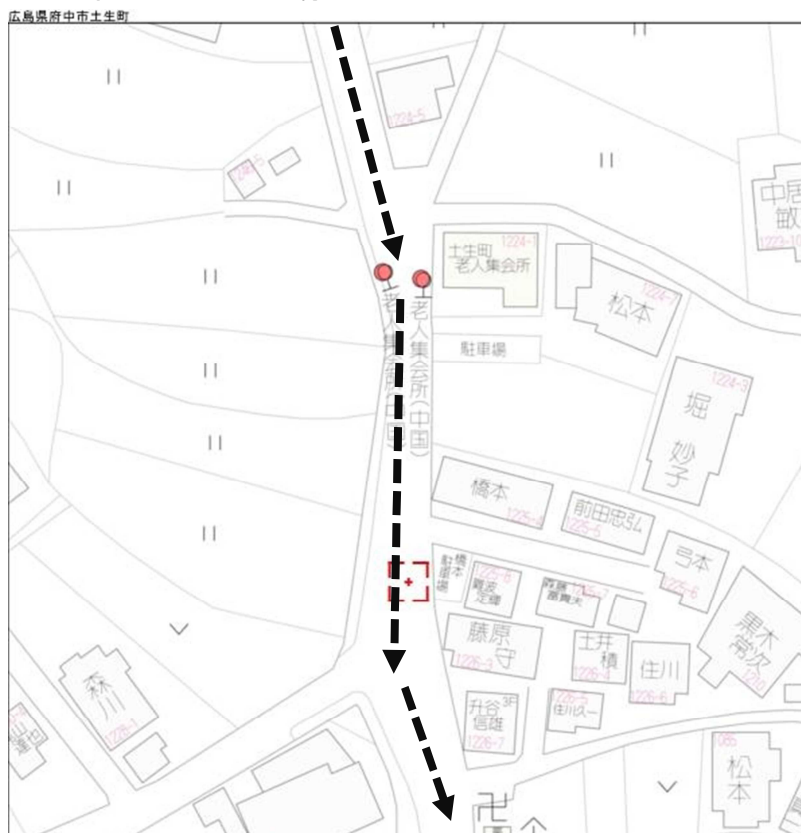
4 むつみ園前（最寄主要施設：むつみ園、静和寮、土生町の住宅地）

【備考】既設バス停を利用



5 老人集会所前（最寄主要施設：土生町の住宅地）

【備考】既設バス停を利用



6 大池（最寄主要施設：土生町の住宅地）

【備考】現在の位置から約 50～90m 移設

※交差点からそれぞれ約 30～40m ほど離れた大池の堤防上を検討。出来る限り交差点に近い（元のバス停に近い）場所を想定。



大池停留所 現況



大池停留所 移設候補地

道の駅方面

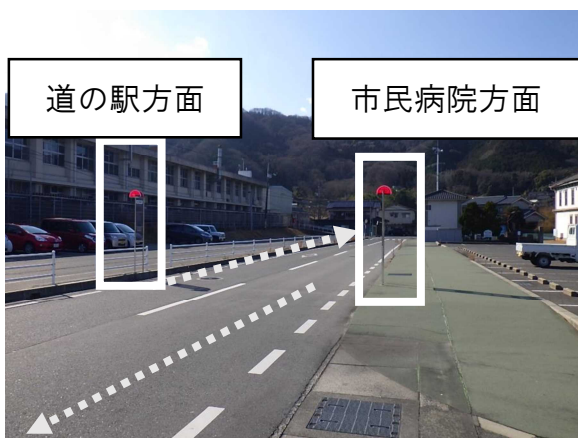
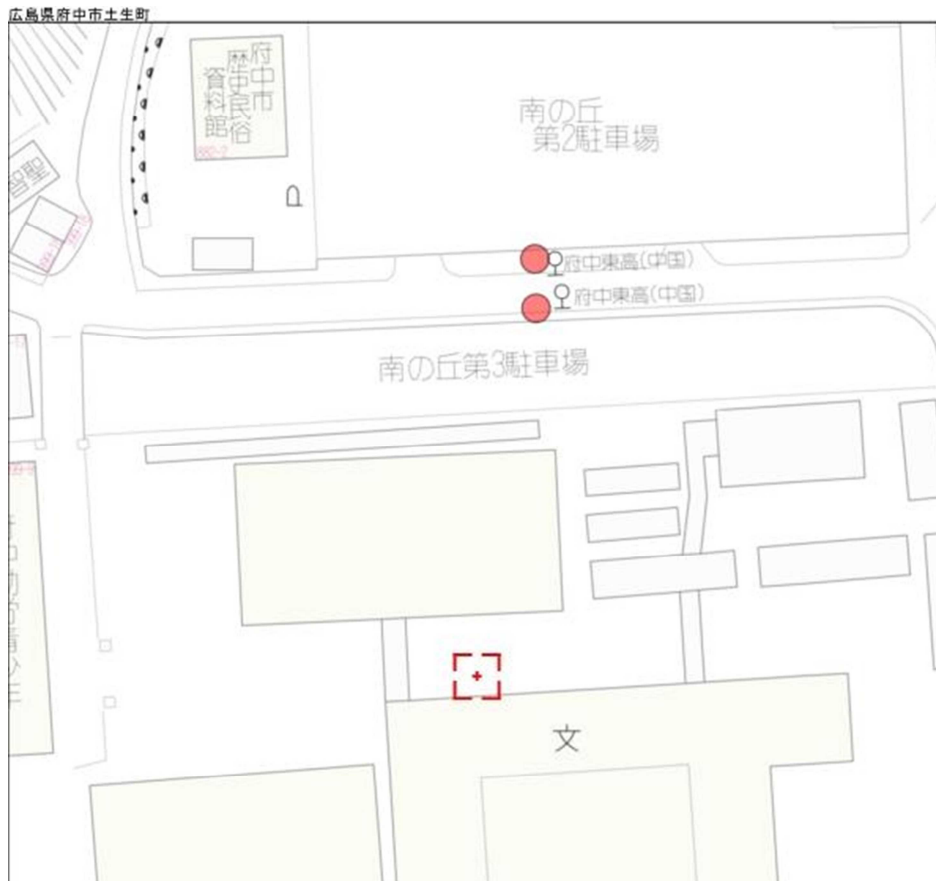


大池の堤防上
大池三差路から 40m 東

市民病院方面（写真で手前
側に伸びる矢印）は歩道が
ないため、片側ポールを検
討する

07 府中東高校（最寄主要施設：府中東高校）

【備考】 既設バス停を利用



08 教育集会所前（最寄主要施設：緑ヶ丘団地）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



09 緑ヶ丘（最寄主要施設：緑ヶ丘団地）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



市民病院方面

道の駅方面



10 緑ヶ丘団地中（最寄主要施設：緑ヶ丘団地）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



市民病院方面

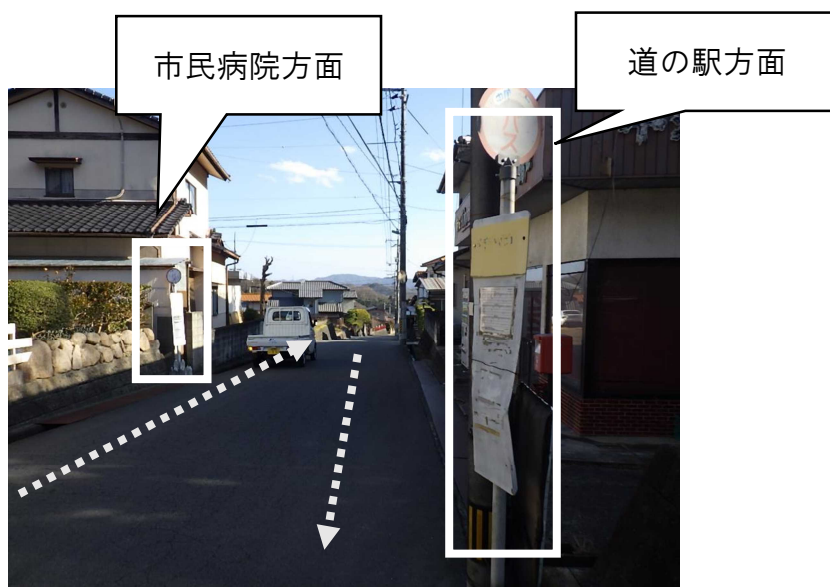


道の駅方面



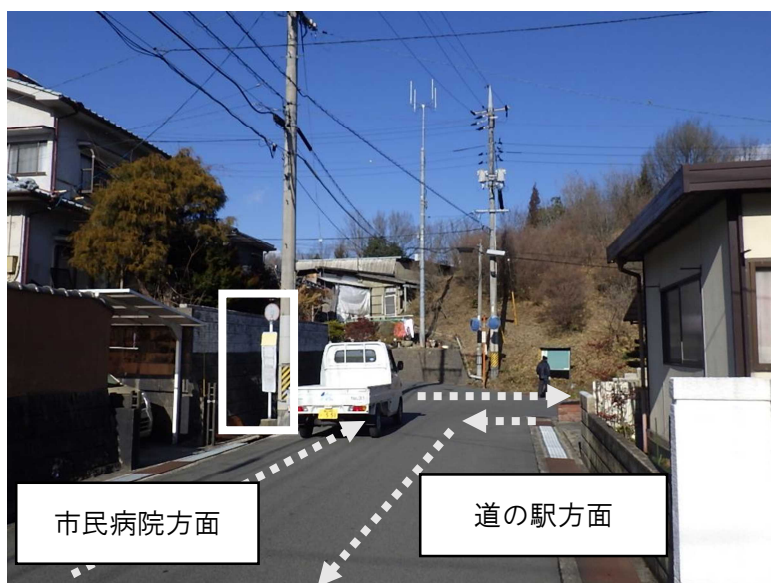
1 1 南宮台団地口（最寄主要施設：南宮台団地）

【備考】既設バス停を利用



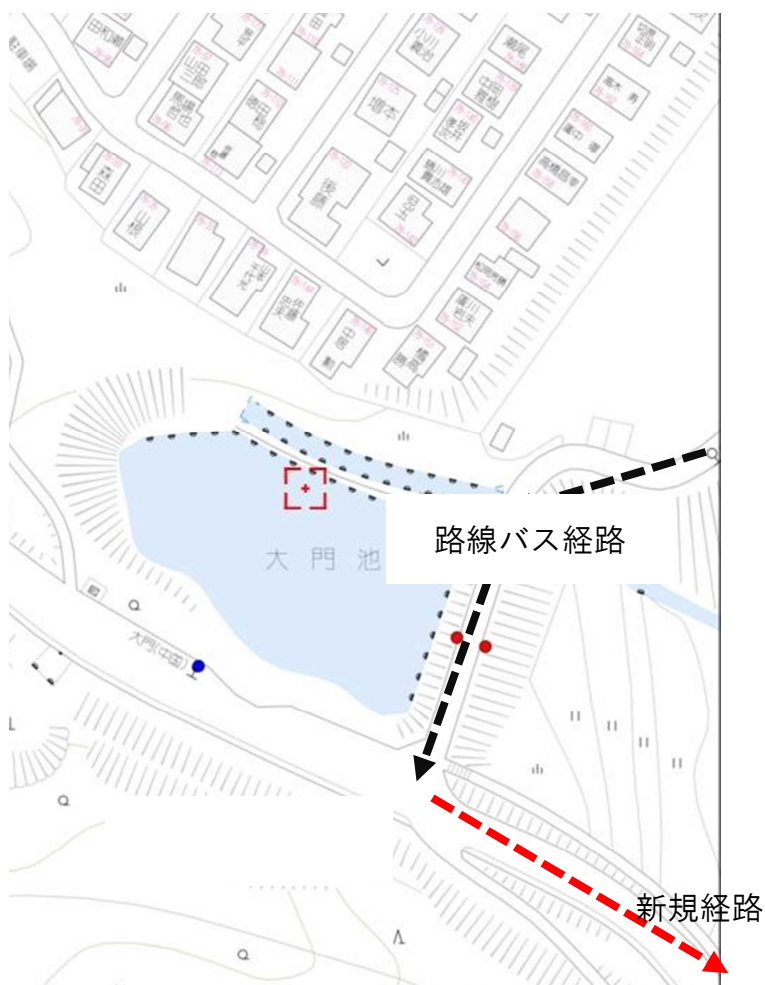
1 2 南宮台団地南（最寄主要施設：南宮台団地）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）

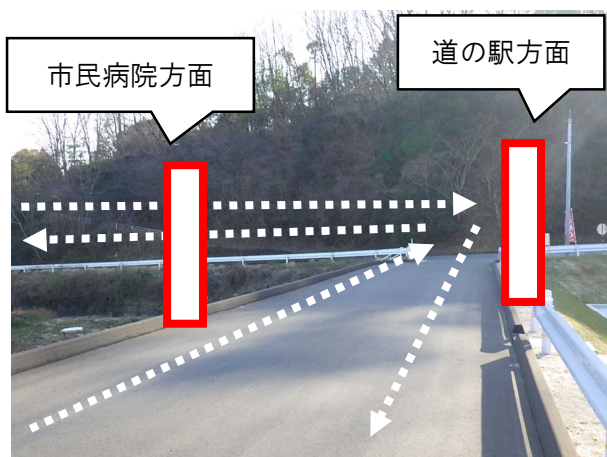


1 3 大門（最寄主要施設：特になし）

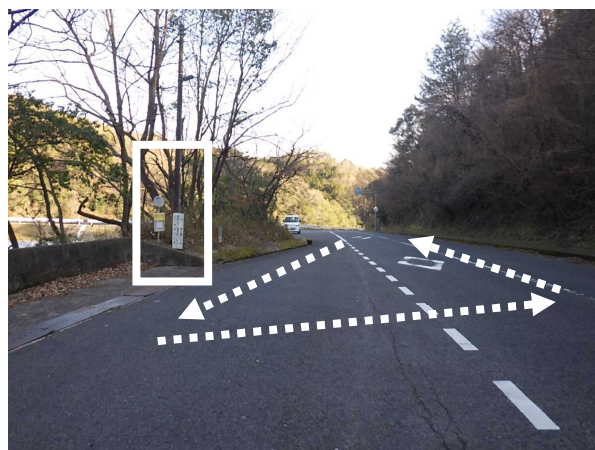
【備考】現在の位置から約 90m 東へ移設



大門停留所 移設候補地

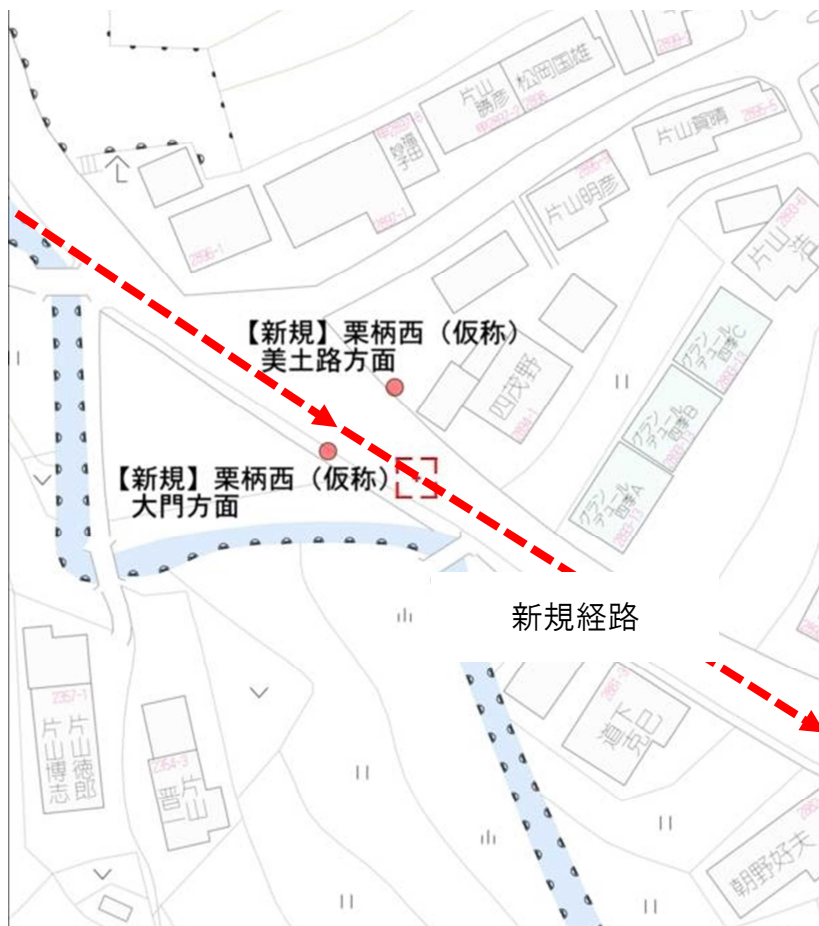


大門停留所 現況

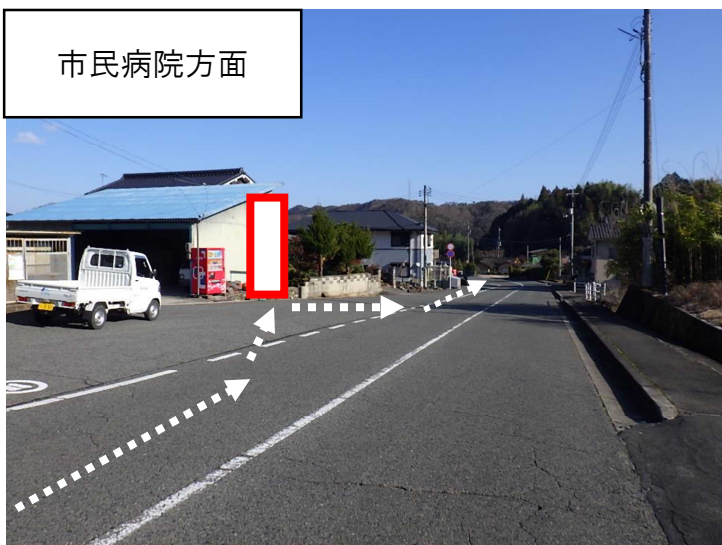


1 4 栗柄西（仮称）（最寄主要施設：栗柄町西部の住宅地）

【備考】バス停新設

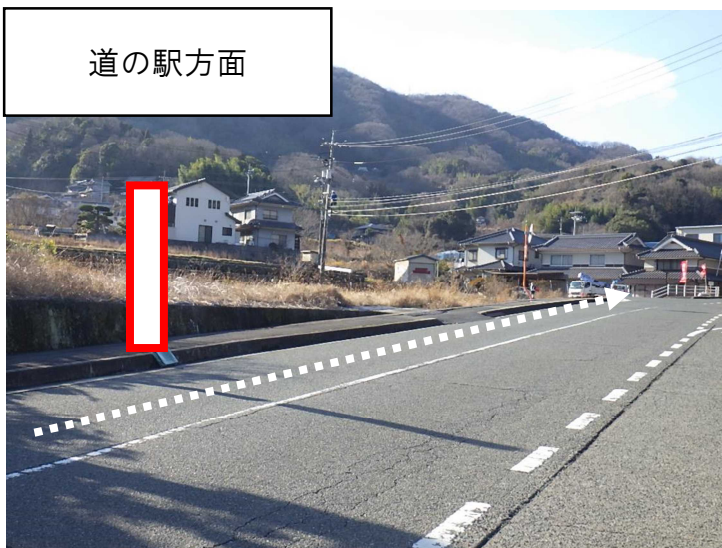


市民病院方面



栗柄町 2894-1 付近
道路幅の広い部分に設置

道の駅方面



市民病院方面停留所の
対面に設置

1 5 美土路北（仮称）（最寄主要施設：せおクリニック）

【備考】バス停新設

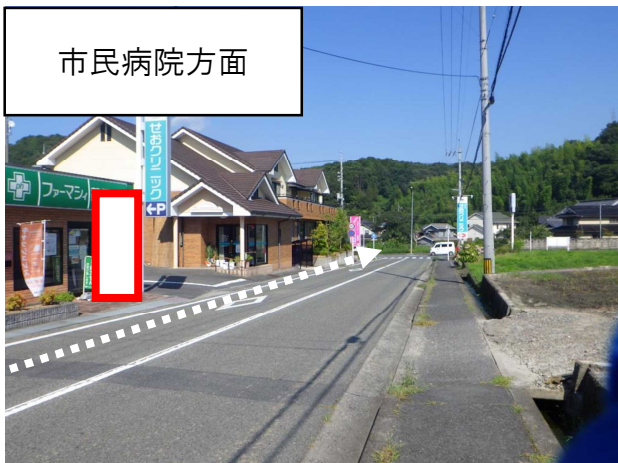
県道に接続する三差路から 50m以上離れて設置



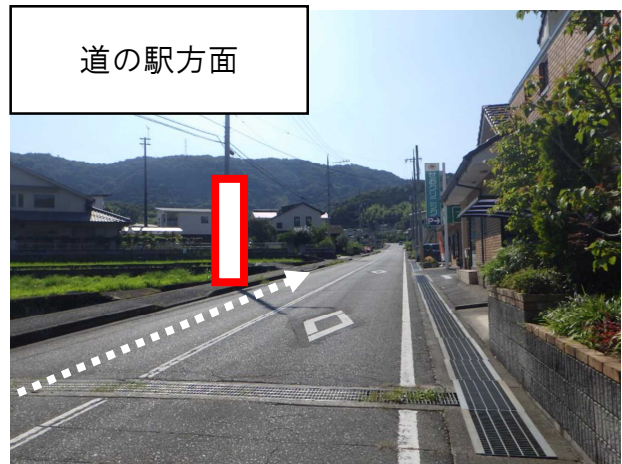
新設候補地

栗柄町 2203-4 セおクリニック付近の直線に設置

市民病院方面

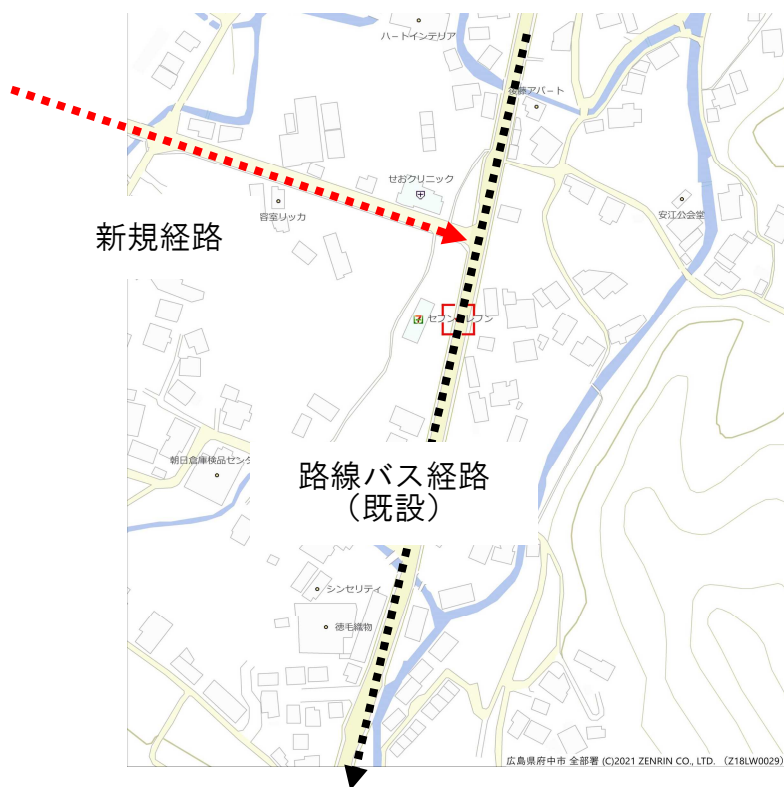


道の駅方面



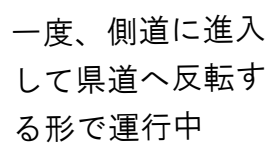
1 6 美土路（最寄主要施設：セブンイレブン）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



1 8 栗生農協前

(最寄主要施設：栗生小学校・JA 福山市栗生出張所・神宮寺等)

【備考】既設バス停を利用(両方面兼用)



19 栗生中（最寄主要施設：あかしげストア・料理天国やまもと等）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



20 扇橋（最寄主要施設：浜原歯科、マルケイ木工等）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



- 2 1 荒神社前（最寄主要施設：高木南郵便局、高木町の住宅地等）
【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



2 2 稲荷木（最寄主要施設：中田薬局、高木町の住宅地等）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



2 3 国府農協前

(最寄主要施設：国府小学校、マクドナルド、すき家、セブンイレブン等)

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）



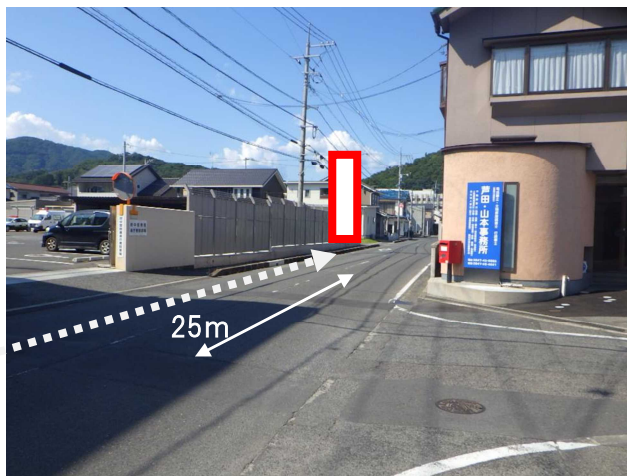
2 4 臼井（最寄主要施設：佐野内科、ウォンツ、ローソン等）

【備考】既設バス停を利用



2 5 府中警察署前（最寄主要施設：府中警察署等）

【備考】栗柄・道の駅方面は既設バス停を、市民病院方面は乗り場新設を検討



2 6 府中市民病院（終点）（最寄主要施設：府中市民病院等）

【備考】既設バス停を利用（両方面兼用）

